

経営比較分析表（令和6年度決算）

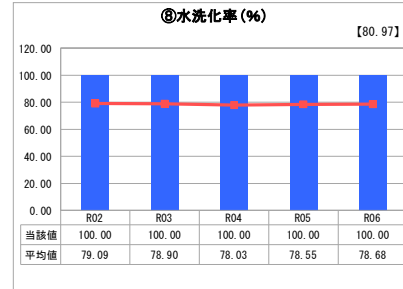
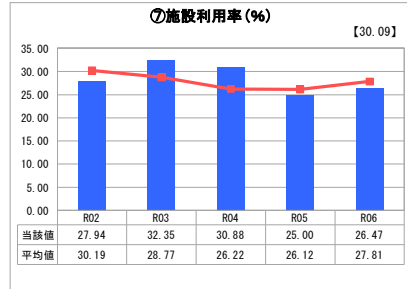
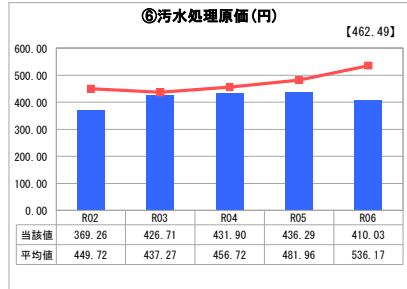
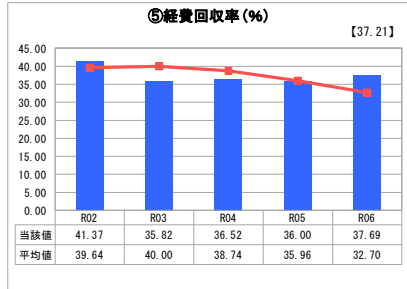
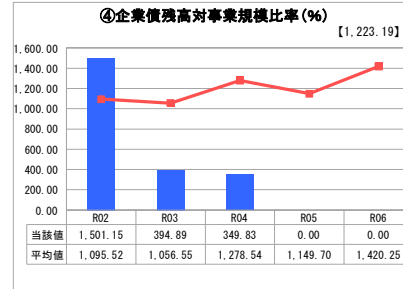
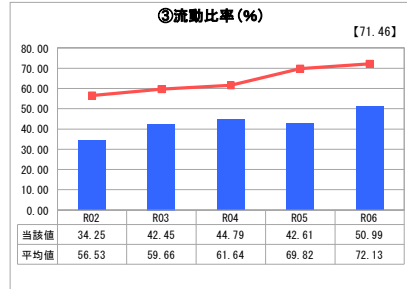
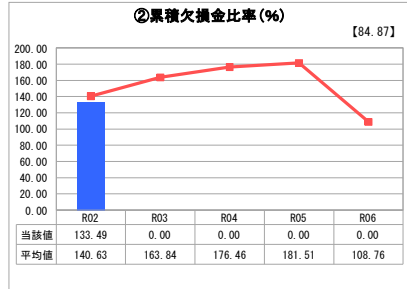
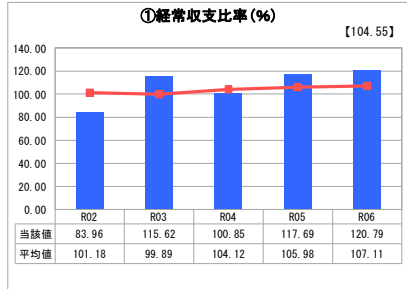
大分県 臼杵市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	75.54	0.26	111.73	2,920

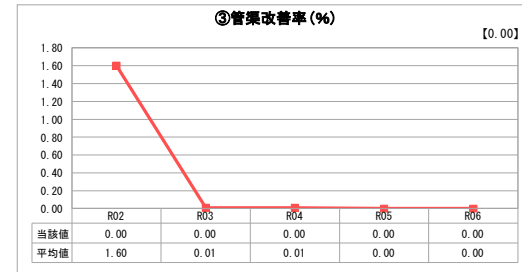
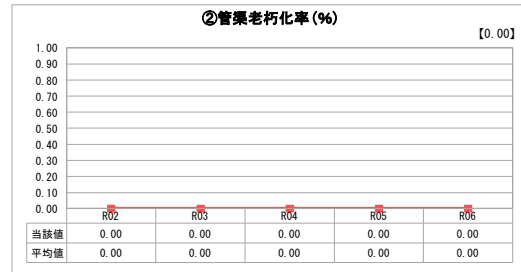
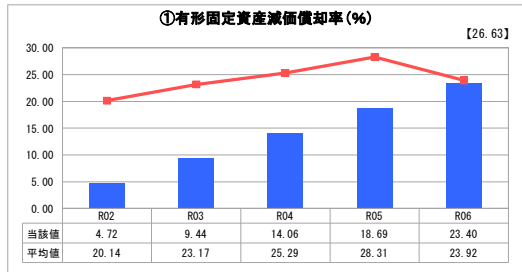
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
34,895	291.20	119.83
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
91	0.02	4,550.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- 『経常収支比率』・・・100%を上回っているため、今後も適正な維持管理に努めます。
- 『累積欠損金比率』・・・0%となっていますが、人口減少等により使用料収入が減少傾向にあり、更なる維持管理費等経費の削減に努めます。
- 『流動比率』・・・企業償還金の割合が高く、現金預金の保有が少ないため類似団体平均値を大きく下回っています。今後も、現金預金の残高に注視し、企業債の発行の抑制等を検討します。
- 『企業債残高対事業規模比率』・・・漁業集落排水事業は整備が終了しており、まだ大きな更新事業も行っていないことから企業債残高は減少しています。料金収入及び一般会計繰入金で償還しているため、0%となっております。類似団体平均及び全国平均を下回っています。
- 『経費回収率』・・・類似団体平均をわずかに上回っていますが、今後も経常経費の削減に努めます。
- 『汚水処理原価』・・・類似団体及び全国平均値を下回っていますが、水洗化率は100%であり、今後も維持管理経費の削減に努めます。
- 『施設利用率』・・・水洗化率は100%であるため今後も施設利用率が上がることは厳しい状況です。
- 『水洗化率』・・・現水洗化率は100%ですが、人口が減少していくと見込まれるため経営状況は厳しい見通しです。

2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率・・・有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標です。全国平均や類似団体平均値を下回っていますが増加傾向にあり、注視する必要があります。
- 管渠老朽化率・・・法定耐用年数を越えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度合いを示しています。管渠については耐用年数を経過しておらず、現状更新は行っていませんが、効率的な経営を促進させるため、長期的な更新・維持補修の計画を検討する必要があります。
- 管渠改善率・・・当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標です。管渠の更新ペースや状況を把握するものですが、近年は更新していません。

全体総括

本市の漁業集落排水事業は、水洗化率が100%となっています。しかし、処理区域内人口が少なく、今後も減少していくことが見込まれることから、使用料収入の減少や、施設の老朽化や物価高騰などによる費用の増加が懸念されます。急激な人口増などは見込めないため、事業の持続と安定した経営を行うために、『下水道事業経営戦略』による中長期的な財政マネジメントや、技術職員の減少による事業の衰退を防ぐためのW-PPPの検討など、事業の継続に向けた施策を着実に実行していく必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。